

## 令和3年度 出雲農林高校 2学期避難訓練

12月7日（火）期末試験終了後、火災が1棟2階の調理室から発生したことを想定して避難訓練を実施しました。

生徒たちは、各教室で火災発生場所と避難場所を放送で聞き、煙を吸わないことを意識してマスクやハンカチで鼻口を覆い、低姿勢で整然と避難行動をとりました。



避難完了後の講評では、田村教頭先生から火災時における煙の移動速度やパニック状態に陥らないための行動様式についてお話して戴きました。

そして、こここのところ頻発する鹿児島県トカラ列島などの地震と避難所での生活情報を加えて、平素から万が一の時を考えて行動をとれるように防災意識を高めておく必要性についてご説明いただきました。

また、本校が所属する高松自治協会との防災協議会では、災害対策本部が設置された際には、近隣の小・中・高の学校と情報の共有や連携を図って、防災体制が整備されていくことを伝えて戴きました。

